



令和7年度 第2回 文学・歴史講座

方言を考える

一口に日本語といっても、その内実は人によって、または場面によって異なります。その中でも地域による言葉の違い（＝方言）は多くの人が興味を持つテーマです。なぜ・どのように方言があるのかを考え、言葉について考えることの楽しさをお伝えします。

講師 まつまる みちお **松丸 真大** さん（滋賀大学 教育学部 教授）

国際基督教大学教養学部語学科卒業、大阪大学文学研究科日本学専攻修士課程修了。2017年度より現職。専門は日本語学、方言、社会言語学など。著書に『地図で読み解く関西のことば』（昭和堂）、『ワークブック方言で考える日本語学』（くろしお出版）、『ココが面白い！ 日本語学』（ココ出版）、など（いずれも共著）。

日時 令和8年 **1月31日(土)**

午後 **2時から午後3時30分**

場所 **守山市立北部図書館(速野会館)**

多目的室 定員 60名 参加無料

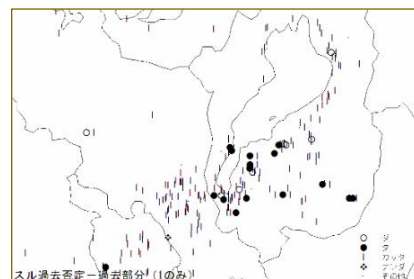
駐車場は向かいの速野小学校駐車場をご利用ください。

申込 令和7年 **12月17日(水)** 午前 **10時から**

図書館カウンター／電話(本館・北部図書館)／FAX(本館)／申込フォームより受付
手話通訳をご希望の方は **1月23日(金)**までにお申し込みください。

守山市立図書館 TEL 077-583-1639 FAX 077-583-6949

守山市立北部図書館 TEL 077-585-9953



↑松丸先生の研究の一部
『滋賀県の「しなかつた」の「-た」の
言い方の分布図』

↓申込フォーム

